

## カリキュラム

機構施設名： 山口職業能力開発促進センター  
 実施機関名： 株式会社 東京ナレッジプラン

(D)データ活用	<b>表計算ソフトを活用した統計データ解析</b>
----------	---------------------------

コースのねらい	業務の効率化を目指して、統計解析の概要を理解し、表計算ソフトを活用したデータの分析手法を習得する。
---------	---

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)		
講義内容	1	統計解析概要	(1) 統計解析概要 統計解析の概要について解説する。	6.0	
		2	データ分析		(2) 統計データの分類 統計データの分類について実際のデータを例に取りながらその内容について解説する。
					(3) 統計データの分析手順 実際の統計データをどのように分析していくかの手順について例を用いて解説する。
	3	母集団と標本	(1) 一次元データ分析(度数分布とヒストグラム、基本統計量等) 度数分布やヒストグラム、基本統計量などについて、その内容を解説すると同時に実際に表計算ソフトを使って作成してみる。		
			(2) 二次元データ分析(散布図、相関係数、分割表と相関表等) 散布図、相関関係、分割表と相関表について、その内容を解説すると同時に実際に表計算ソフトを使って作成してみる。		
			演習		各種グラフ(度数分布図、ヒストグラム、散布図など)の作成や、基本統計量の算出を、Excelで行う。 相関分析・回帰分析を用いて、販売傾向と在庫の関連を知る。
			(1) 正規母集団と標本分布 正規母集団と標本分布について解説する。 無作為抽出と標本の統計量について解説する。		
			(2) 2標本問題 2標本問題について解説する。		
			演習		母集団と標本について、事例を用いてデータ分析をExcelで行う。 2標本t検定を用いて工程変更前後の比較分析を行う。

カリキュラム作成のポイント
統計解析の概要と目的を理解して頂くと同時に、表計算ソフトを使って統計データを効率よく可視化/解析していく方法を習得して頂く事を目的とした訓練内容としました。また、検定などの高度な解析手法についても、解説していきます。

講師から一言 (リーフレット掲載用 50~70字程度)
統計解析の理解とExcelでの実践力を同時に磨ける訓練です。データ解析で業務改善の第一歩を踏み出しましょう！